

# アクセンチュア株式会社 会社概要

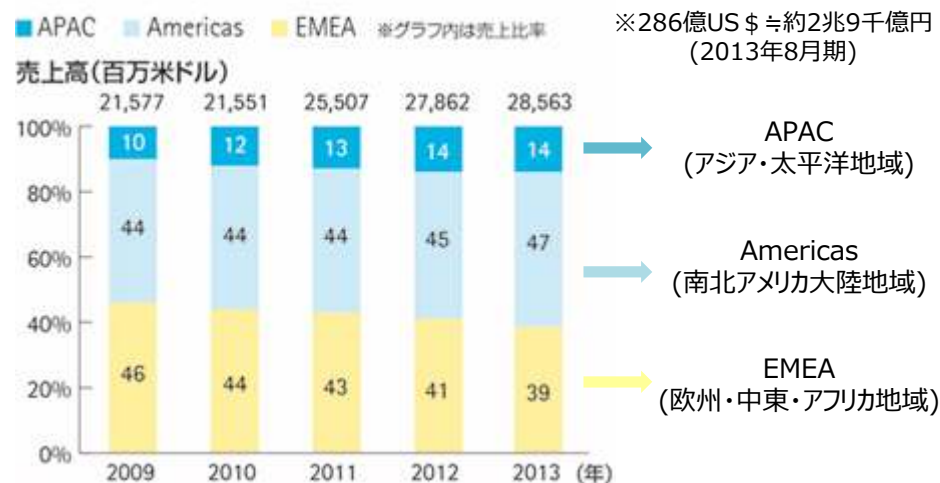
アクセンチュアは、「変革のビジネスパートナー」として、顧客と共に変革を実現する世界最大級のコンサルティングファームです。顧客のあるべき姿を描き、それを実現に導くため、経営コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供。また、日本法人は、「日本の応援団」として、世界を代表する日本企業の創出を支援しています。

## 【会社概要】世界最大級のグローバルファーム

	日本	グローバル・グループ
拠点	東京本社、北海道、福島 神奈川、大阪、京都、福岡	56カ国200都市以上
創業(設立)	1989年(1995年)	1953年(1989年)
従業員数	約5,000人	約28万1千人

※特徴：世界を代表するクライアント群との中長期に渡るリレーション構築  
フォーチュン グローバル500の3/4以上が顧客。  
また、売上上位100顧客のうち、92社が10年以上、99社が5年以上取引を継続しており、中長期リレーションが特徴。

## 【業績推移】売上は10年間で2.4倍に成長



## 【事業Topics】長期リレーション構築と新規事業創出

### 【長期リレーション事例】世界を代表する日本企業の創出支援

#### ファーストリテイリング社

「2020年までに世界No.1のアパレル小売企業となり売上高5兆円を目指す」という意欲的な目標を掲げるファーストリテイリング社（以下、FR社）。アクセンチュアはこれまで10年以上に渡り、その実現に向けたグローバル経営支援を継続。FR社が世界でひとつとなって目標へ進むために必要な、商品計画から、素材調達・物流計画、店舗運営、人事、財務等、経営のあらゆる課題の解決をともにを行っています。

※展開ブランド

- ・ユニクロ
- ・GU(ジーユー)
- ・theory 等

### 【最新事例】ビッグデータマーケティング支援

#### ローソン社

- ※展開ブランド
- ・ローソン
  - ・ナチュラルローソン等

ローソン社は、従来のマーケティングプロモーションが、当初の予測ほど販売成果に反映されないという課題に直面。アクセンチュアは、マーケティング投資を最適化し、店頭のパネルおよび発注を改善するため、ロイヤリティプログラムに登録された4000万人の顧客から得たデータの活用を支援。初年度10億円の利益をあげ年間100億円以上の販売増加という目標達成をともに目指しています。

### 【最新事例】クライアントと一体となった事業支援

#### ソニー社

国内のソニーグループのシステム運用を行う合併会社を2014年4月付で設立。ソニー子会社のソニーグローバルソリューションズの社員を受け入れ。設立から3年を目途にアクセンチュアの完全子会社へ移行予定。

## アクセンチュア株式会社 キャリア・働き方について

アクセンチュアでは、多彩な事業領域・プロジェクトをもとに、自身の能力・希望に応じたキャリア実現が可能です。キャリアは個人の意志・選択を尊重し、グローバルのナレッジ共有やトレーニングの受講をはじめ、希望ポジションへの挑戦も可能。また、ライフイベント等に応じた柔軟な働き方も支援し、中長期的な就業を可能にする環境が整備されています。

### 【仕事内容】能力、希望に応じた豊富なキャリア

#### ※戦略コンサルタント：

CEOをはじめとする経営層に対する経営コンサルティング

#### ※業務/ITコンサルタント：

経営層や現場責任者を含めた事業部門（営業、企画、財務、生産、物流、IT部門等）に対するコンサルティング

#### ※ソリューションエンジニア：

コンサルティング部門と共に、事業/IT変革のコンサルティングから開発管理を行い、変革実現を支援。

#### ※アウトソーシングコンサルタント：

数年から10数年に渡る長期契約のもと、業務改善から運用管理までを行い、変革の実現を支援。



### 【キャリア構築】自身でキャリアを選択・構築

※グローバルでのナレッジ共有：ナレッジ・エクステンジの活用  
世界中の知識、経験、ノウハウを整理の上データベース化しており  
全社員がすぐにアクセスでき、情報源の社員にアプローチもできます。

※トレーニング：1人平均52時間/年の実施(2011年実績)  
新卒・中途、職種別、管理職向け等の各種トレーニングを  
国内外、オンライン、勉強会等の形式で実施。

※希望ポジションへの挑戦：キャリアマーケット プレイスの整備  
社員の経験・能力評価基準をグローバルで統一。  
全世界のオープンポジションへいつでも応募でき  
合意すれば異動可能です。

### 【働き方】メリハリつけた就業を支援

#### ※過度な残業の規制：

就業時間はセルフマネジメントが基本ですが、出退勤データはシステムで管理されており、過度な残業が継続しないよう増員や業務分担を実施。時期によって波はあるものの、平準化することが奨励されています。

#### ※長期休暇の取得：

プロジェクト間の切れ目等に、リフレッシュや自己研さんのための、1~数週間程度の休暇取得を奨励。  
有給休暇取得率は83%(2011年実績)  
また、離職率は一桁台を推移。



### 【福利厚生】法定以上の制度と豊富な活用実績

#### ※法定以上の休暇・時短就業制度：

有給休暇(初年度12日付与)をはじめ、介護休業(法定93日間とあわせて最長1年間まで延長可能)、育児短時間勤務(子供満12歳まで、5,6,7時間を選択)など、ライフイベントに応じた多様な働き方を支援。

#### ※豊富な活用実績：(2011年度実績)

有給休暇取得率83% (厚労省発表データ平均48.1%)  
男性の育児休暇取得率7.8% (厚労省発表データ2.63%)